

第 176 回 材料学会岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 17 年 4 月 15 日（金）13：30～17：00

場 所：京大会館（〒606-8305 京都市左京区吉田河原町 15-9）

出席者：打田、富井、里、上田、市川、小泉、笹尾、北川、木山、斉藤、堀川、菊地、伊東、岩崎、谷本、西山（敬称略）

議事内容：

(1)各講演者から次の内容の講演をして頂いた。

大阪大学大学院工学研究科	小泉 圭吾 先生
(有) デベロ	富井 隆春 氏
(株) 熊谷組	御手洗 良夫 氏

(2)第 175 回議事録（案）について

議事録（案）通りに承認された。

(3)今期並びに来期の担当委員を次の方々にして頂くことが承認された。

資料 176-3-1 に内容について承認された。但し、収入の部の印税に関して、図書売上収入との関係を明確にしておくようにと指摘があった。後日、西山が調査し、報告する。

(4)平成 17 年度収支予算（案）について

資料 176-3-2 の内容の収支予算（案）ならびに事業計画（案）を承認されたが、次の内容を確認するように指摘があった。

① 次期繰越収支差額 237,000 円に用途をどのようにするのか。

・ 先期は見学会の補助に一部充当したが、今期はどうするのか。

今年度の事業計画、特に見学会をどのようにするのかにも関与するので、早めに検討し、当収支差額の充当の検討を行う必要がある。これらを含め、次回の委員会までに方針を検討し報告する。

② 委員会のメンバーで材料学会の会員で無い方がいると、その分、事務管理費を本部に徴収されるので、できるだけ、会員になってもらうことをお願いする働きかけをする。

(5)岩の力学連合会について

①岩の力学連合会より、平成 17 年度の理事を当委員会より 2 名推薦して欲しいとの依頼があり、次の方をお願いすることにした。

青木 謙治 先生（京都大学）－ 留任

市川 康明 先生（名古屋大学）－ 新任

* この後、専門幹事も2名推薦して欲しいとの連絡があり、

笹尾春夫 氏（鉄建建設）、村田澄彦 先生（京都大学）

の両名をお願いすることにした。

② 岩の力学論文賞、技術賞およびフロンティア賞の専攻について

斉藤委員、西山委員の参加のもとで、審査を終えたことが両委員より報告された。結果は今年度の岩の力学連合会総会にて発表される。

(6)その他

次回委員会は、次回は、7月8日（金）13：30～（京大会館）開催とする。

資料

・ 講演概要

資料 176-1-1 : 「敦煌の地質と地下水」

資料 176-1-2 : 「レーザースキャナーを用いた移動体からの三次元高精度測量」

資料 176-1-3 : 「箕面トンネルについてのトピックス」

・ 前回議事録

資料 176-2 : 第 175 回議事録

・ 予算 他

資料 176-3-1 : 平成 16 年度収支決算及び事業報告書（案）

資料 176-3-2 : 平成 17 年度予算書及び事業計画書（案）

・ 第 53 期第 5 回（第 374 回）企画事業委員会について

資料 176-4-1 : 議事次第

資料 176-4-2 : 「材料」特集号の予定

・ 第 54 期通常総会・学術講演会ならびに各種併設行事について

資料 176-5 : プログラム

・ 岩の力学連合会専門幹事会

資料 176-6-1 : 議事録（案）

資料 176-6-2 : 役員構成

以上